

令和6年度 全国学力・学習状況調査
教科に関する調査結果及び考察について

保護者の皆様へ

白河市立表郷小学校長

令和6年4月18日に実施しました「全国学力・学習状況調査」の教科に関する調査結果及び考察についてお知らせいたします。

この調査は、学校における児童への教育指導や学習状況の改善等に役立てることなどを目的としています。

調査対象は6年生で、国語、算数の2教科を実施しました。

本校では、教科に関する調査結果とその考察、ならびに指導方法を改善する取組をお知らせし、学校と保護者や地域の方々がともに手を携えて、児童の学力向上や学習環境などの改善に取り組んで参りたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の一部であること、また、学校における教育活動の一側面の結果であることをご理解ください。

【本校と全国の平均正答率比較】

教科	全国平均 正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
国語	67.7%	○				
算数	63.4%	○				

【国語：本校と全国の領域別平均正答率比較】

領域	全国平均正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
言葉の特徴や使い方に関する事項	64.4%	○				
情報の扱い方に関する事項	86.9%	○				
我が国の言語文化に関する事項	74.6%	○				
話すこと・聞くこと	59.8%	○				
書くこと	68.4%	○				
読むこと	70.7%	○				

【考察】

- 「言葉の特徴や使い方に関する事項」に関しては、漢字の書き取りに課題が見られました。今後は、漢字を学習した際にその漢字に関する熟語を確認したり、意味を考えさせたりしながら指導していきます。
- 「書くこと」・「読むこと」の領域では、物語を読み取り、自分の考えをもち、条件に合わせて書くことに課題が見られました。言葉を大切にして登場人物の心情を読み取ることや、目的や意図に応じて自分が伝えたいことを分かりやすく書くことを、さらに重点的に指導していきます。また、読書タイムの設定により、読むことの習慣化が図られてきております。今後も継続して読書活動を推進していきます。

【算数：本校と全国の領域別平均正答率比較】

領域	全国平均正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
数と計算	66.0%	○				
図形	66.3%	○				
変化と関係	51.7%		○			
データの活用	61.8%	○				

【考察】

- 「数と計算」の領域では、より確実に力がつくよう、答えを出した後にその答えが妥当であるかどうかを考えたり、数直線に示して確かめたりする授業をさらに大切に行っていきます。
- 記述式の問題については、記述の正答条件に対して不足していたり、誤って書いたりする解答が見られました。算数科では「なぜそうなるのか、わけを考える」授業を進めてきましたが、今後は「わけを考える」に加えて、理由をノートにまとめたり、式や図に表したりするなどの表現活動に力を入れていきます。

**令和6年度 全国学力・学習状況調査
質問紙調査結果及び考察について**

保護者の皆様へ

白河市立表郷小学校長

「全国学力・学習状況調査」では、学習や生活の状況について質問紙による調査も実施しましたので、一部ですがその結果及び考察をお知らせいたします。

特に、児童の家庭学習の取組や授業の様子に関する調査結果を公表し、学校と家庭・地域の協力体制を強化していくことを目的としています。

この結果を、ぜひご家庭でも子どもさんと一緒に話し合っ、家庭生活の見直しに役立ててくださるようお願いいたします。

- 1 分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか。

		できている	どちらかといえば できている	どちらかといえば できていない	できていない
小	全 国	30.3	50.4	16.2	3.1
6	表郷小	36.8	55.3	5.3	2.6

(単位 %)

【考 察】

- 授業を通して、友達と協力して話し合ったり、教師に質問したりするなど工夫をしながら主体的に学習に取り組むことができているので、継続して指導してまいります。
- 話し合ったり、教師に聞いたりするだけでなく、図に示したり、分かりやすくまとめたりする活動を繰り返し行っていくことで、学習内容のより深い理解につなげていけるよう努めます。

- 2 授業時間以外に、普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。

		3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	全くしない
小	全 国	11.0	12.5	31.1	27.0	13.0	5.3
6	表郷小	2.6	5.3	47.4	26.3	2.6	15.8

(単位 %)

【考 察】

- 本校では、「学年×10分+10分」を目標にしています。その目標が達成できるよう帰宅してからの時間の過ごし方と学習内容について教師と話し合ったり、友達の自主学習ノートを参考にしながら、自分でもできる学習方法を考えさせたりしていきます。
- 「自己マネジメント力」が向上するように声をかけていきます。そのためには、家庭の協力が不可欠ですので、ご家庭でも「メディアコントロール」を推進し、自分で考えて行動し、学習時間の確保と充実ができるよう、お声がけをお願いします。

3 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。

		当てはまる	どちらかといえば 当てはまる	どちらかといえば 当てはまらない	当てはまらない
小	全 国	31.9	48.9	16.0	3.1
6	表郷小	44.7	42.1	10.5	2.6

(単位 %)

【考 察】

- 学年全体で、次の学習につなげるために授業や行事等を通して、「振り返り」を繰り返し行ってきた成果がよく表れています。今後も継続して身に付けさせていきます。
- 学習意欲をさらに高められるように「何が分かって、何が分からないか」、「そのためにどうするか」について考えられるよう、振り返りの質を高める指導をしていきます。

4 将来の夢や目標を持っていますか。

		当てはまる	どちらかといえば 当てはまる	どちらかといえば 当てはまらない	当てはまらない
小	全 国	60.6	21.8	9.8	7.7
6	表郷小	63.2	23.7	0.0	13.2

(単位 %)

【考 察】

- 自分のキャリアを意識できるよう「キャリア教育」の充実に努めます。そのために、これからの学校行事に向けての目標を持たせたり、将来の夢について調べ、話し合う授業を行ったりしていきます。そして、児童一人一人がより充実した学校生活を送ることができるよう支援していきます。
- 目標を持っていない児童には、身近な目標を設定させ、それに向かってどのような努力が必要か、実際に何ができるかを考えさせるなど、個に応じたかかわりをするすることで、自分の良さに気づかせ、将来の夢を持ったり中学校への希望につながったりできるように支援していきます。